


**2014年3月期
第3四半期
決算説明資料**

川澄化学工業株式会社

2014年2月7日

2014年3月期

第3四半期決算の概要

連結	金額:億円			
	2013/3 第3四半期	2014/3 第3四半期	増減額	増減率
売上高	205.4	205.0	△0.4	△0.2%
売上総利益	64.9	66.7	1.8	2.8%
販管費	59.9	63.2	3.3	5.5%
営業利益	5.0	3.5	△1.5	△29.8%
経常利益	7.5	3.2	△4.3	△57.0%
特別損失	5.9	0.4	△5.5	△93.7%
当期純利益	△1.1	△1.8	△0.7	—
売上原価率	68.4%	67.5%	△1.0%	

売上高は、胸部大動脈用ステントグラフトを販売開始したことや円安の影響などにより増加した一方、OEM品の在庫調整の影響を受けたことなどで、前年同期に比べて0.4億円の減少

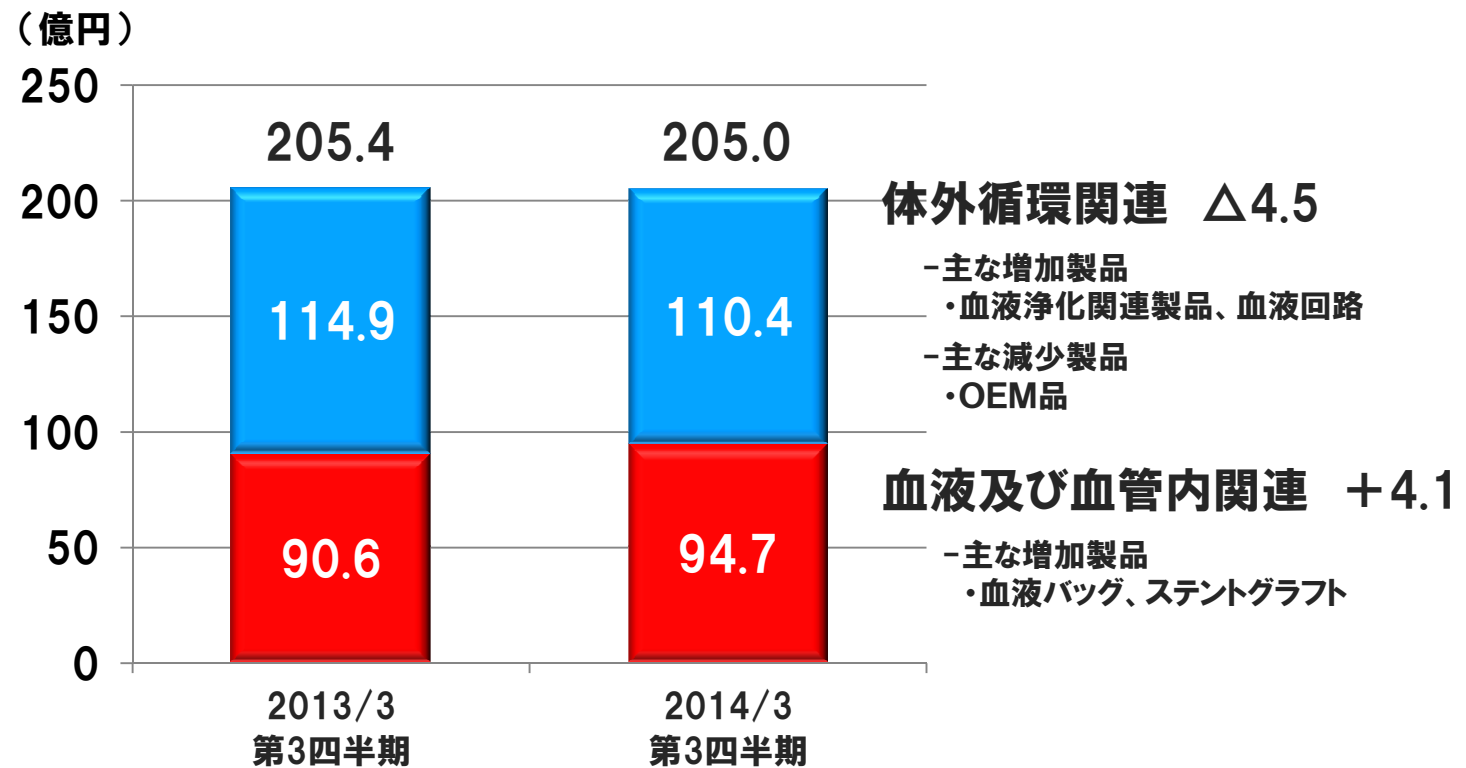
売上総利益は、利益率の高い製品の構成比が高まったことやコスト低減などにより、前年同期に比べて1.8億円の増加

営業利益は、タイ血液バッグ新工場の稼働前費用の計上などにより販管費が3.3億円増加したことから、前年同期に比べ1.5億円減少

当期純利益は、法人税の増加などにより、前年同期に比べ0.7億円の減少

2014年3月期

売上高(セグメント別)



【血液及び血管内関連】

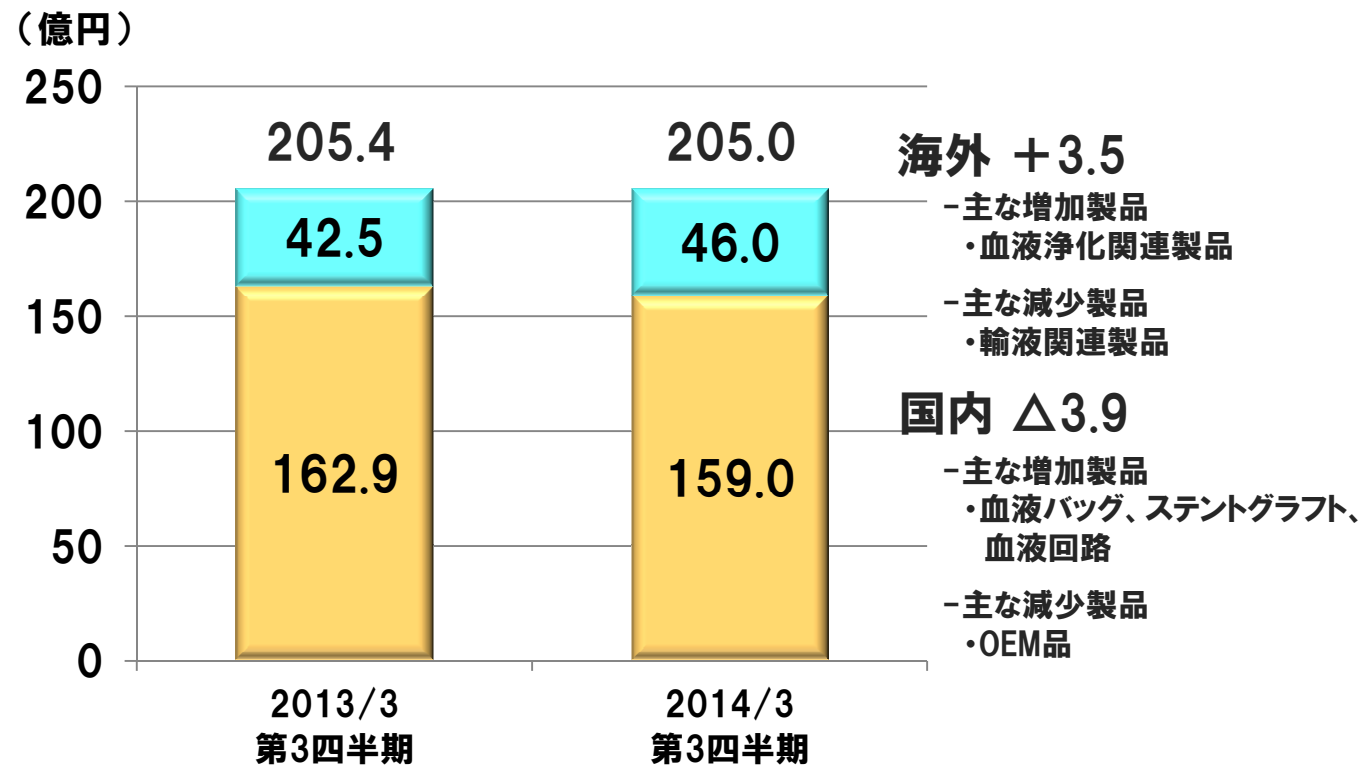
- ・国内向け血液バッグの販売が増加
- ・新製品の胸部大動脈用ステントグラフトの販売開始

【体外循環関連】

- ・血液浄化関連製品の販売が増加
- ・血液回路の販売が回復

2014年3月期

売上高(国内外)



【国内】

- ・血液バッグの販売が増加
- ・新製品の胸部大動脈用ステントグラフトの販売開始
- ・血液回路の販売が回復

【海外】

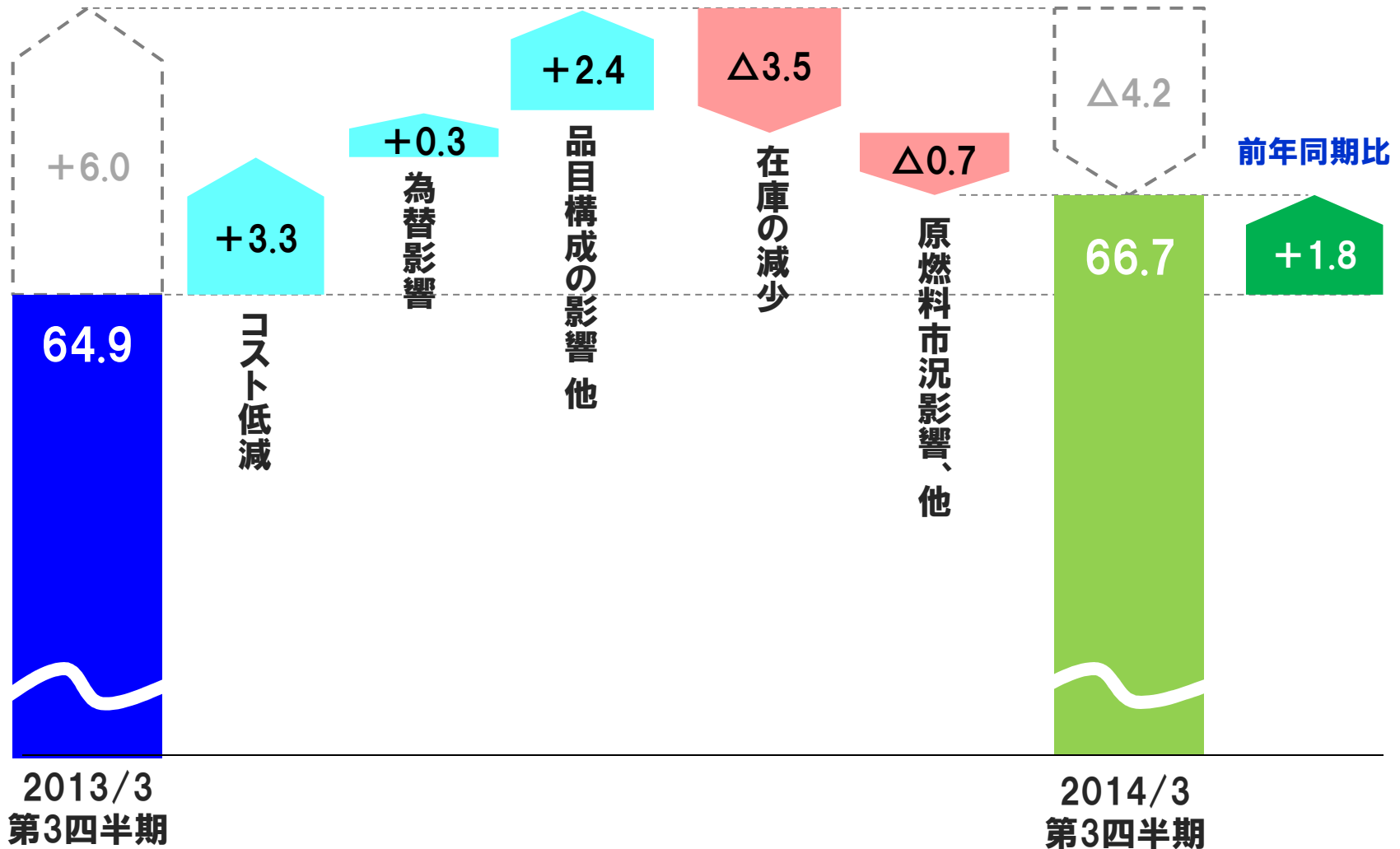
- ・血液浄化関連製品の販売が増加
- ・AVFの販売が増加

2014年3月期

売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位:億円)



2014年3月期


販売費および一般管理費

連結

金額:億円

	2013/3 第3四半期	2014/3 第3四半期	増減額
人件費	22.0	22.7	0.7
運送費	8.4	8.1	△0.3
研究開発費	7.7	7.6	△0.1
その他	21.8	24.8	3.0
合計	59.9	63.2	3.3

- ・人件費は、報酬制度の改定などにより前年同期比で増加
- ・運送費は、出荷量の減少などにより前年同期比で減少
- ・その他、タイ血液バッグ新工場の稼働前費用を計上したことなどにより増加

The logo for Kawasaki Chemical Industry Co., Ltd., featuring a stylized 'K' inside a circle.

川澄化学工業株式会社

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社
経営企画室

TEL : 03-5769-2698

Email : webmaster1@kawasumi.jp